



学校教育目標 「生命(いのち)輝く子どもを育てる」
一心はほかほか、学びはしっかり、体ははつらつ」



とひの かふち

《学校だより》 第1号

令和2年4月15日発行
湯河原町立湯河原小学校
校長 北村和裕

新年度が始まりました。児童にとっては、学年が1つ上がり、新しい教室になり、新しい仲間を迎え、新鮮な思いで4月6日に登校してきました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために、例年とは違う年度始めとなりました。

着任式、始業式は、体育館ではなく各教室で放送を聞く形で行いました。全校で顔を合わせることなく、また新しい先生の声のみの紹介でしたが、児童は真剣に聞き入っていました。新しい担任の先生に、緊張感と期待感を持って出会いました。

本校の学校教育目標は、やさしい心を大切に育てることを第一に考え、「生命(いのち)輝く子どもを育てる」としています。そして、3つの合い言葉「**心はほかほか、学びはしっかり、体ははつらつ**」の実現を、児童も教職員も一緒になって目指しています。本年度も、全校児童332人が充実した学校生活となるように、われわれ教職員一同日々の教育活動に当たって参ります。保護者の皆様、地域の皆様、今後ともご理解、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

入学式は、2年生から6年生の児童と来賓の方の参加を見送るなど、規模を縮小して行いました。保護者の方や職員の温かい拍手に迎えられながら、ぴかぴかの新入生が体育館に入場してきました。

校長の式辞では、『魔法の言葉』について話をしました。「『おはようございます。』『ありがとう。』『ごめんね。』この3つの言葉を上手にを使って、みんなで仲良く過ごしていきましょう。」と伝えました。人を大切にし、人から大切にされる子になってほしいと願っています。



～初めまして・・・！？～

東台福浦小学校より転任して参りました校長の北村和裕です。前任校の前は吉浜小学校で勤務し、その前(平成23・24年度)はこの湯河原小学校の教頭でした。さらに、平成2年度から9年度までも本校で学級担任をしていました。ですから「初めまして」ではない保護者や地域の方もいらっしゃると思います。新たな気持ちで精一杯努力しますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さわやかなあいさつ

4月7日の朝、校門のところで登校する子ども達を迎えました。元気に「おはようございます」とあいさつを交わし、すがすがしい朝になりました。なかには、「立ち止まって「よろしく申し上げます」とお辞儀をしてくれる子もいました。

臨時休業が延長となり、子ども達に会えなくて大変残念です。緊急事態宣言が出され、外出も自粛になるなど家での生活も不自由な面がいろいろあるかと思えます。しかし、この難局をみんなで乗り越えて、再び笑顔でさわやかなあいさつができる日を楽しみにしています。



お知らせ

- ・給食費の集金につきましては、3月分・5月分を合わせた金額5,080円を5月13日(水)に集金します。
- ・臨時休業中の学習課題を同封しました。取り組み方については、学年からの便りをご覧ください。
- ・お子さんのことで相談したいことや不安なことがありましたら、休業中でも職員がおりますので、学校にご相談ください。
- ・今後、国の専門家会議の意見や神奈川県との対応等によっては、臨時休業等の実施内容を変更しなければならないことがありますので、その際には改めて連絡いたします。
- ・文部科学省ホームページの「子供の学び応援サイト」をご覧ください。家庭学習の参考になりますのでご活用ください。

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm

「子供の学び応援サイト」で検索できます。

令和2年度の教職員体制については別紙をご覧ください。